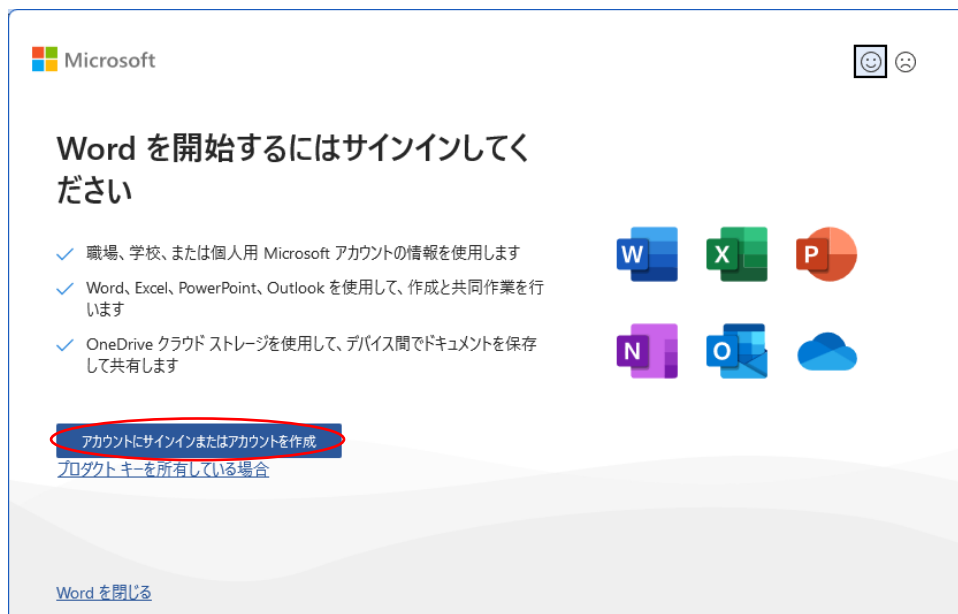


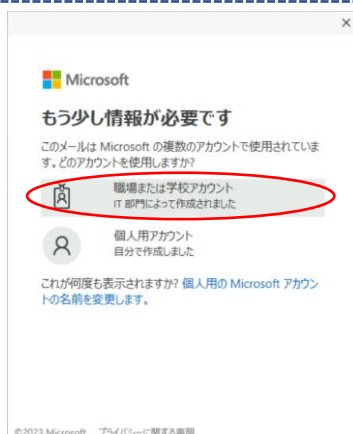
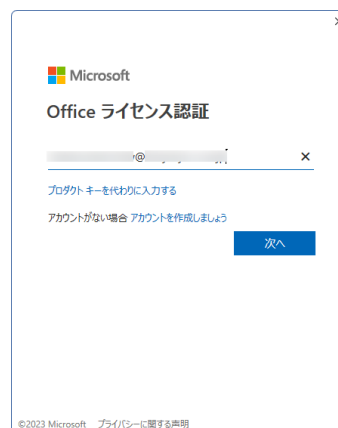
教育用端末(Windows)での Microsoft Office の有効化手続き

2023 年度より Microsoft Office の利用開始時に有効化手続きが必要になりました。

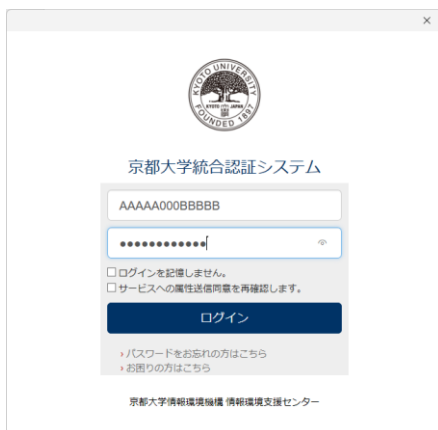


教育用端末の Windows OS にて、Microsoft Office アプリケーション（Word, Excel, Powerpoint, Access）の起動時に上の画面が表示されましたら、まずは [アカウントにサインイン...] ボタンをクリックして、以下の手続きを行ってからご使用ください。

画面が切り替わって Office ライセンス認証の画面では、大学にて付与されるメールアドレス（詳細は[こちらのページ](#)を参照）を入力して、[次へ] のボタンをクリックします。



人によって、左のような追加画面が出る方もいらっしゃいますが、こちらの画面では 職場または学校アカウント をクリックしてください。この画面が出なかった方はスキップして次の手順へ進んでください。



Office ライセンス認証の画面にて正しいメールアドレスを入力された方は、本学の統合認証システムの画面が表示されますので、ECS-ID または SPS-ID でログインして下さい。このような画面が出ていない方は、画面内の[×]ボタンを選択いただくと最初の画面に戻れます。

統合認証画面でログイン手続きに成功された方は、Office ライセンスの有効化手続きが始まります。Microsoft 社による認証に1分程度お待ちいただく場合があります。



有効化が完了した方は、前面の画面が消えて Office を操作できるようになりますので、そのままご使用ください。完了されていない方は左の画面が出ますが、[サインイン]のボタンをクリックすると以上の手続きをやり直せます。

有効化手続きを完了されないうまま [×]ボタンなどで上記の画面を閉じると、Office の編集メニューが全て無効となり、ファイルへの書込みなどが行えなくなります。当状態でも Office ファイルビューアとしてのご利用は可能です。

